

『後見業務の実務』を知っている社会福祉士です。



～言葉、想い、ご縁をつむぎます～
社会福祉士事務所 まきの木
代表：毛利真紀（もうりまき）



ホームページ

『これまで、今、これからの想いを共有し、心に寄り添う・・・』
ひとりで、自分だけで抱えるにはちょっとしんどいことも、幾分おだやかに軽くなれる。
クライアントさん、そして支援者さんたちへ・・・
そんな社会福祉士事務所をめざしています。

～プロフィール～

1976年（s51年）生まれ 佐世保市在住 H25年～訳あって親族後見人してます
職歴：

20代 介護福祉士（通所サービス、訪問介護）

30代前半 ケアマネジャー（居宅介護支援事業所）

30代後半～40代前半 社会福祉士（行政、地域包括支援センター）

日々、仕事しながらなんだかモヤッと・・・

『成年後見制度の利用の必要性を説明したり、つないだりしている現場の職員さんが・・・
どれぐらい、実際の「後見業務の実務」を知ってるんだろう。』

『つなぐからには、「つないだあとのその先」も知ってたら、

専門職としてより良いアプローチが出来るんじゃない？』

『でも、誰でも働きながら後見の受任ができるわけじゃないよね・・・。』

「ずっと親族後見人をやってきた私に、何かできないだろうか・・・」とか、考えて・・・

2019年7月 社会福祉士事務所 独立起業（←フットワークは軽い方がいい！）

成年後見受任： 高齢者、障がい福祉分野

研修、セミナー講師、ファシリテーター：成年後見制度、利用促進体制整備アドバイザー等

執筆：ワーク&ケアバランス研究所「仕事と介護の両立コラム」その他 会報誌など

*当事務所 社会福祉士事務所 まきの木 HPにて、

現役後見人が語る「成年後見制度の〇〇」

フリーランス社会福祉士の日々のつぶやき・・・など、情報発信中！